

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： N型糖鎖の分岐形成機構の解明と制御
2. 研究代表者： 木塚 康彦（岐阜大学 糖鎖生命コア研究所 教授（センター長））
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、N型糖鎖の分岐形成メカニズムの解明と制御法の開発、更に遺伝子発現から細胞の糖鎖構造を予測するツールの開発を目的としている。

フェーズ1では、糖転移酵素の細胞外への分泌機構、及びレクチンドメインを有する糖転移酵素を同定し、基質との結合や自身の糖鎖修飾による新たな制御機構を解明した。更に、糖転移酵素及び糖鎖の1分子イメージングやGnT-V阻害剤の開発にも取り組み、独創性の高い研究を展開している。

フェーズ2では、ヒトの糖転移酵素の活性と特性の情報を基に、遺伝子発現から糖鎖構造を予測するツールの開発も目指しており、酵素の全体像を含め、新たな生命現象や疾患形成との関連を明らかにすることを期待する。

以上